

物理教育学会九州支部会報への投稿のお願い

物理教育学会九州支部では、2016年3月に支部会報の「九州の物理教育（第2号）」の発行を行います。つきましては、以下の要領で原稿の募集を行いますので、ぜひ積極的な投稿をご検討ください。

原稿募集要項

投稿の権利を有する者

原則として、正会員、準会員、賛助会員が筆頭著者であることが必要です。なお、非会員の方は、上記の会員が筆頭著者の原稿の共著者としてのみ投稿が可能です。ただし、支部研究会の予稿等の一部の記事は、例外として扱います。

原稿の種別と掲載のルール

- ・ 種別は「記事」と「フォーラム」の二区分とします。
- ・ 「記事」へ投稿する原稿は、規定のフォーマットで2ページ以上、最大20ページまでとします。投稿が推奨される内容は、物理教育に有益なものとなります。例としては、研究報告、授業実践報告紹介、教育事例報告、教材・実験器具開発、観察実験法、などです。
- ・ 「フォーラム」へ投稿する原稿は、規定のフォーマットで2ページ以上、最大8ページまでとします。推奨される内容は、物理教育に有益なものであり、「記事」よりも幅広いトピックを扱います。例えば、若手教員からのメッセージ、研究室紹介、推薦図書、読者への問いかけ、などです。
- ・ 原則として、同一会報の「記事」と「フォーラム」について、同一著者（筆頭）の投稿は合計二編を上限とします。
- ・ 投稿いただいた原稿について、最終的な掲載の可否の決定、及び原稿の軽微な編集等は、物理教育学会九州支部会報編集委員会の判断のもと行います。また、内容の加除訂正については、編集委員会と投稿者の連絡のもと進めます。

原稿執筆にあたって

- ・ 物理教育学会九州支部ホームページに掲載されたフォーマットに従い、原稿を作成してください。

- ・ 原則としてモノクロ印刷を想定して作成してください。

投稿・原稿送付先

- ・ 原稿は電子ファイル形式で、物理教育学会九州支部ホームページ上の Web フォームから投稿してください。

締め切り

- ・ 2016 年 2 月 29 日。